**記載・領収書等のポイント**

**以下表記内の　「県協会」は正式には「（一社）栃木県バスケットボール協会」**

**リーグ戦 収支決算書**

リーグ戦実施日　１月１１日（月）　会場（○○アリーナ）

１月１６日（土）　会場（××アリーナ）

「収入額」と同額の、発行元「県協会」の領収書を参加チームに渡し、控を終了後事務局に提出する必要がある。

このケースの場合には、

「参加費1,000円分の領収書控　５枚」

「体育館使用料1,000円分の領収書控　５枚」を終了後事務局に提出する必要がある。

参加チーム名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ブロック№ | チーム名 | | | | |
| W1-1 | 黒磯北 | 黒磯 | 西那須野 | 塩原 | 雀宮 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

１　収入

参加費　　　　１，０００円 ×　　５　＝　5,000　円

体育館使用料　１，０００円 ×　　５　＝ 5,000　円

収入合計　　10,000円

２　支出

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 項　　目 | 金　額　(円) | 内　　　　訳 | 備考 |
| １ | １月１１日  公共体育館使用料 | ５，０００ | ○○アリーナ | 領収書① |
| ２ | １月１６日  体育館使用料 | ５，０００ | ××アリーナ  「支払額」と同額の領収書を必ず添付する。このケースの場合、「○○アリーナが発行した県協会宛　5,000円の領収書」が必要。ただし、「記入例５」のように領収書を別のブロック長が保管している場合には、わかるように明記する。また、「審判手当（交通費含）」を支出したときには別紙「旅費日当・諸謝金精算書」の提出が必須 | 領収書② |
| ３ |  |  |  |  |

支出合計　　　10,000円

※　領収書は裏面に貼ること。

「残金」０円の場合「収入合計」と「支出合計」が一致していなければならない。

３　残金　　　　　　　0　円

増山

会計担当者　増山　敬大　　（所属　黒磯北中学校　）印

「ブロック長」の押印は必須

**記入例①　良い例**

**支出項目が適切であり、必要書類も明記されている**

**リーグ戦 収支決算書**

リーグ戦実施日　１月１１日（月）１６日（土）　会場（黒磯北中学校体育館）

参加チーム名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ブロック№ | チーム名 | | | | |
| W1-1 | 黒磯北 | 黒磯 | 西那須野 | 塩原 | 雀宮 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

１　収入

参加費　１，０００円 ×　　５　＝　5,000　円

収入合計　　5,000円

２　支出

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 項　　目 | 金　額　(円) | 内　　　　訳 | 備考 |
| １ | １月１１日  審判謝金・交通費代 | 2,500　円 | 500円×5人 | 別紙「旅費日当・諸謝金精算書№1」 |
| ２ | １月１６日　審判代  審判謝金・交通費代 | 2,000　円 | 500円×４人 | 別紙「旅費日当・諸謝金精算書№2」 |
| ３ |  |  | 2日間実施し、それぞれ審判代・交通費を支出した際には別々に記載する。  精算書もその日ごとに記入する |  |
| ４ |  |  |  |  |

　　　　　　　　　支出合計　　　4,500円

※　領収書は裏面に貼ること。

３　残金　　　　　　　　　　　　　　　　　500　円

増山

会計担当者　増山　敬大　　（所属　黒磯北中学校　）印

上記の通り，報告します。

令和　３　年　１　月　１６　日

**記入例②　良い例　二つのブロックを同時に開催し、会計報告をまとめて行うケース**

W1-1ブロック長は「黒磯北」W1-3は「赤見」

「黒磯北中」が本記入例のように10チームまとめて会計処理をし、決算書を作成した場合、一方のブロック長「赤見中」は決算報告書を提出する必要なし。

**リーグ戦 収支決算書**

リーグ戦実施日　１月１１日（月）１６日（土）　会場（黒磯北中学校体育館）

参加したすべてのチームを記載する。

参加チーム名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ブロック№ | チーム名 | | | | |
| W1-1 | ◎黒磯北 | 黒磯 | 西那須野 | 塩原 | 雀宮 |
| W1-3 | ◎赤見 | 姿川 | 横川 | 鬼怒 | 旭 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

１　収入

参加費　１，０００円 ×　　１０　＝　10,000　円

収入合計　　10,000円

このケースでは１０チーム参加しているので参加費は１０チーム分まとめて記載する。

２　支出

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 項　　目 | 金　額　(円) | 内　　　　訳 | 備考 |
| １ | １月１１日  審判謝金・交通費代 | 5,000　円 | 500円×10人 | 別紙「旅費日当・諸謝金精算書№1」 |
| ２ | １月１６日　審判代  審判謝金・交通費代 | 5,000　円 | 500円×10人 | 別紙「旅費日当・諸謝金精算書№2」 |
| ３ |  |  | 2日間実施し、それぞれ審判代・交通費を支出した際には別々に記載する。  精算書もその日ごとに記入する |  |
| ４ |  |  |  |  |

　　　　　　　　　支出合計　　　10,000円

※　領収書は裏面に貼ること。

３　残金　　　　　　　　　　　　　　　　０　円

増山

会計担当者　増山　敬大　　（所属　黒磯北中学校　）印

上記の通り，報告します。

令和　３　年　１　月　１６　日

**記入例③　　良い例　参加費徴収後、不足が生じた場合の書き方**

**参加費が1,000円では足りなくなったので、参加チームから集金した。→「収入」に記載する必要がある。**

**リーグ戦 収支決算書**

リーグ戦実施日　１月１１日（月）　会場（○○アリーナ）

１月１６日（土）　会場（××アリーナ）

参加チーム名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ブロック№ | チーム名 | | | | |
| W1-1 | 黒磯北 | 黒磯 | 西那須野 | 塩原 | 雀宮 |
|  |  |  | 「参加費」とは別項目として記載することも可能。 |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

１　収入

参加費　　　　１，０００円 ×　　５　＝　5,000　円

体育館使用料　１，０００円 ×　　５　＝ 5,000　円

収入合計　　10,000 円

２　支出

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 項　　目 | 金　額　(円) | 内　　　　訳 | 備考 |
| １ | １月１１日  公共体育館使用料 | ５，０００ | ○○アリーナ | 領収書① |
| ２ | １月１６日  公共体育館使用料 | ５，０００ | ××アリーナ | 領収書② |
| ３ |  |  |  |  |

支出合計　　　10,000円

※　領収書は裏面に貼ること。

３　残金　　　　　　　　　　　　　　　　　0　円

増山

会計担当者　増山　敬大　　（所属　黒磯北中学校　）印

上記の通り，報告します。

令和　３　年　１　月　１６　日

**記入例④　良い例　事前に参加費が1,000円で足りないことが分かっているケース→事前に参加費に不足額を加えて領収書を発行しても良い。**

**リーグ戦 収支決算書**

リーグ戦実施日　１月１１日（月）　会場（○○アリーナ体育館）

１月１６日（土）　会場（××アリーナ体育館）

参加チーム名

「参加費」と「体育館使用料」を合算して集金することも可能。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ブロック№ | チーム名 | | | | |
| W1-1 | 黒磯北 | 黒磯 | 西那須野 | 塩原 | 雀宮 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

１　収入

参加費及び体育館使用料　２，０００円 ×　　５　＝　１０，０００　円

収入合計　　１０，０００　円

２　支出

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 項　　目 | 金　額　(円) | 内　　　　訳 | 備考 |
| １ | １月１１日  公共体育館使用料 | ５，０００ | ○○アリーナ | 領収書① |
| ２ | １月１６日  公共体育館使用料 | ５，０００ | ××アリーナ | 領収書② |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |

支出合計　　　10,000円

※　領収書は裏面に貼ること。

３　残金　　　　　　　　　　　　　　　　　0　円

増山

会計担当者　増山　敬大　　（所属　黒磯北中学校　）印

上記の通り，報告します。

令和　３　年　１　月　１６　日

**記入例⑤　良い例**

**数ブロック同時に開催したが、会計報告は別々に行う。参加費では足らないので体育館代を集金。集金した額は同時に開催した別のブロック長が支払ったケース**

**リーグ戦 収支決算書**

リーグ戦実施日　１月１３日（月）　会場（○○アリーナ）

１月２６日（日）　会場（▲▲体育館）

参加チーム名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ブロック№ | チーム名 | | | | |
| M2-3 | 黒磯北 | 黒磯 | 宮の原 | 雀宮 |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

１月１３日はM2-1、M2-2、M2-3で同時開催。

１月２６日はM1-2、M2-2、M2-3で同時に開催

１　収入

参加費　　　　　　１，０００円 ×　　４　　＝　　４，０００　円

会場費（1/13分）　１，４００円 ×　　４　　＝　　５，６００　円

会場費（1/26分）　１，７４０円 ×　　４　　＝　　６，９６０　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　収入合計　　１６，５６０　円

２　支出

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 項　　目 | 金　額　(円) | 内　　　　訳 | 備考 |
| １ | 公共体育館使用料1/13(月)分  （M2-2ブロック長に支払い） | 9,600円 | 28,800円/3ブロック  （M2-1,2-2,2-3） | 領収書は  M2-2ブロック長（○○チーム）が保持 |
| ２ | 公共体育館使用料  1/26(日)分  （M1-2ブロック長に支払い） | 6,960円 | 20,880円/3ブロック  （M1-2,2-2,2-3） | 領収書は  M1-2ブロック長（××チーム）が保持 |

支出合計　　　16,560円

※　領収書は裏面に貼ること。

３　残金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　０　円

増山

会計担当者　　増山　敬大　　（所属　黒磯北中学校　）印

上記の通り，報告します。

令和　３年　１月　１６日

**間違い例①→収入額より支出額が多いため処理不可能。**

**リーグ戦 収支決算書**

リーグ戦実施日　１月１１日（月）　会場（○○アリーナ体育館）

１月１６日（土）　会場（××アリーナ体育館）

参加チーム名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ブロック№ | チーム名 | | | | |
| W1-1 | 黒磯北 | 黒磯 | 西那須野 | 塩原 | 雀宮 |
|  |  |  |  |  |  |

１　収入

参加費　１，０００円 ×　　５　＝　５，０００　円

収入合計　　５，０００円

２　支出

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 項　　目 | 金　額　(円) | 内　　　　訳 | 備考 |
| １ | １月１１日  審判謝金・交通費代 | ２，０００ | 500円×４人 | 別紙「旅費日当・諸謝金精算書№1」 |
| ２ | １月１６日　審判代  審判謝金・交通費代 | ２，０００ | 500円×４人 | 別紙「旅費日当・諸謝金精算書№2」 |
| ３ | 灯油代 | １，１００ |  | 領収書　③ |
| ４ |  |  |  | 「収入額」より「支出額」が多い。このケースの場合「100円は誰が出したのか？」という疑問がでる。このようなケースでは、100円を収入に計上する。100円を払ったチームに、「発行元が「県協会」の領収書（参加費と同様のもの）」を渡し、「領収書控」を保管し終了後事務局に提出 |

支出合計　　　5,100円

※　領収書は裏面に貼ること。

３　残金　　　　　　　　　　　0　円

増山

会計担当者　増山　敬大　　（所属　黒磯北中学校　）印

上記の通り，報告します。

令和　３　年　１　月　１６　日